

SST（自動） 片引き 面付けスチールスライドドア

SSU（自動） 片引き 面付けステンレススライドドア

取付け要領書

⚠ 注意事項

- ・ 施工する前のドアや枠材は直射日光の当たらない場所へ保管して下さい。
保管の際は、長時間の横積み状態はなるべく避けて下さい。ドアやパネルが反ってしまう恐れがあります。
- ・ 持ち手や引き手にぶらさがったり、足場にしたり、物を掛けたりしないでください。危険ですし、持ち手等が正常に機能しなくなる恐れがあります。
- ・ 錠前は分解、改造しないでください。中の部品が飛び出して思わぬケガをしたり、正しく組立て直すことが出来なくなることがあります。
- ・ 錠つきの場合、ラッチを出したままドアの開閉をしないでください。ラッチに当りケガをしたり、錠受けが破損する原因となります。
- ・ 扉を吊る前に、表面材の養生シートを“剥がして”おいてください。特に裏側については、吊り込み後には大変“剥がし難い”状態になります。
- ・ レールおよびレールベース取付けの際に発生する切粉は、吸引やエアブローなどで完全に除去してください。掃除の際には柔らかい布やスポンジなどを使い、金属タワシや金べらなどの使用は避けてください。
- ・ 金属ヘラやタワシなどで擦ると、表面のアルマイトが傷つき、腐食の原因になります。また、塩分・酸・アルカリなどが付着すると腐食の原因になりますので、すぐにふき取ってください。

09502-A0F-003-05
2025/02

目 次

工事手順について

1. 安全ビームの配線組み		1
2. 煙がえしの取付け		2
3. 方立て副体の取付け		3
4. 方立て本体の取付け		4
5. レール下地の取付け		5～6
6. ボルト化粧枠の取付け		7
7. サニタリーカバーの取付け (オプション)		8
8. レールの固定と扉の吊り込み		9
9. レールカバーの取付け		9

1 安全ビームと配線組み

① 安全ビーム及び配線を組み込みます。

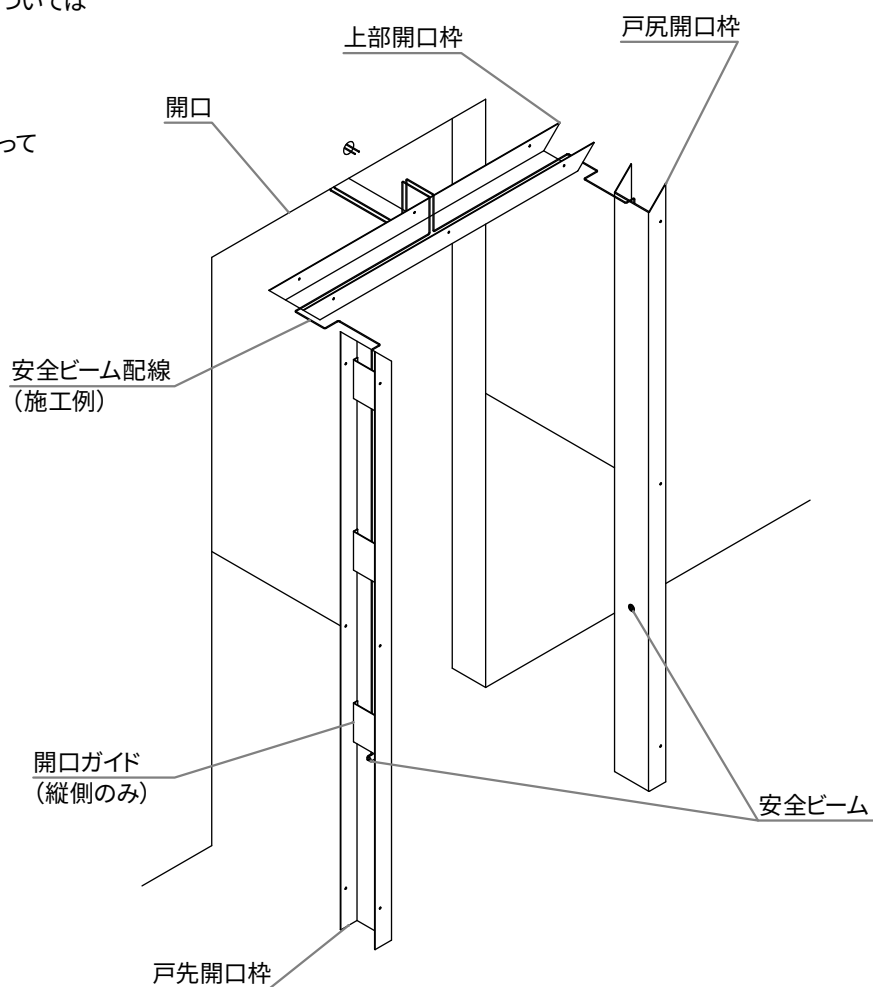
開口枠を開口にはめる前に行ってください。

※ 配線は開口ガイド内側に入れておきます。

※ 安全ビーム配線用のサービスホールについては
下記参照を参照してください。

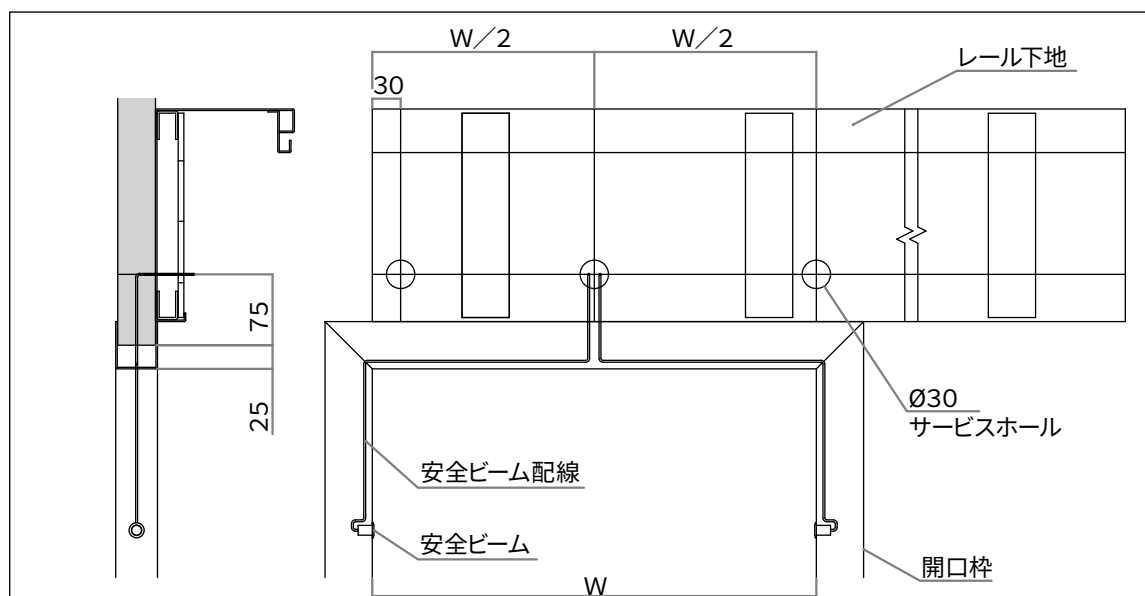
② パネルに開口枠をはめます。

開口枠の寸法が正しいか確認してから行って
ください。



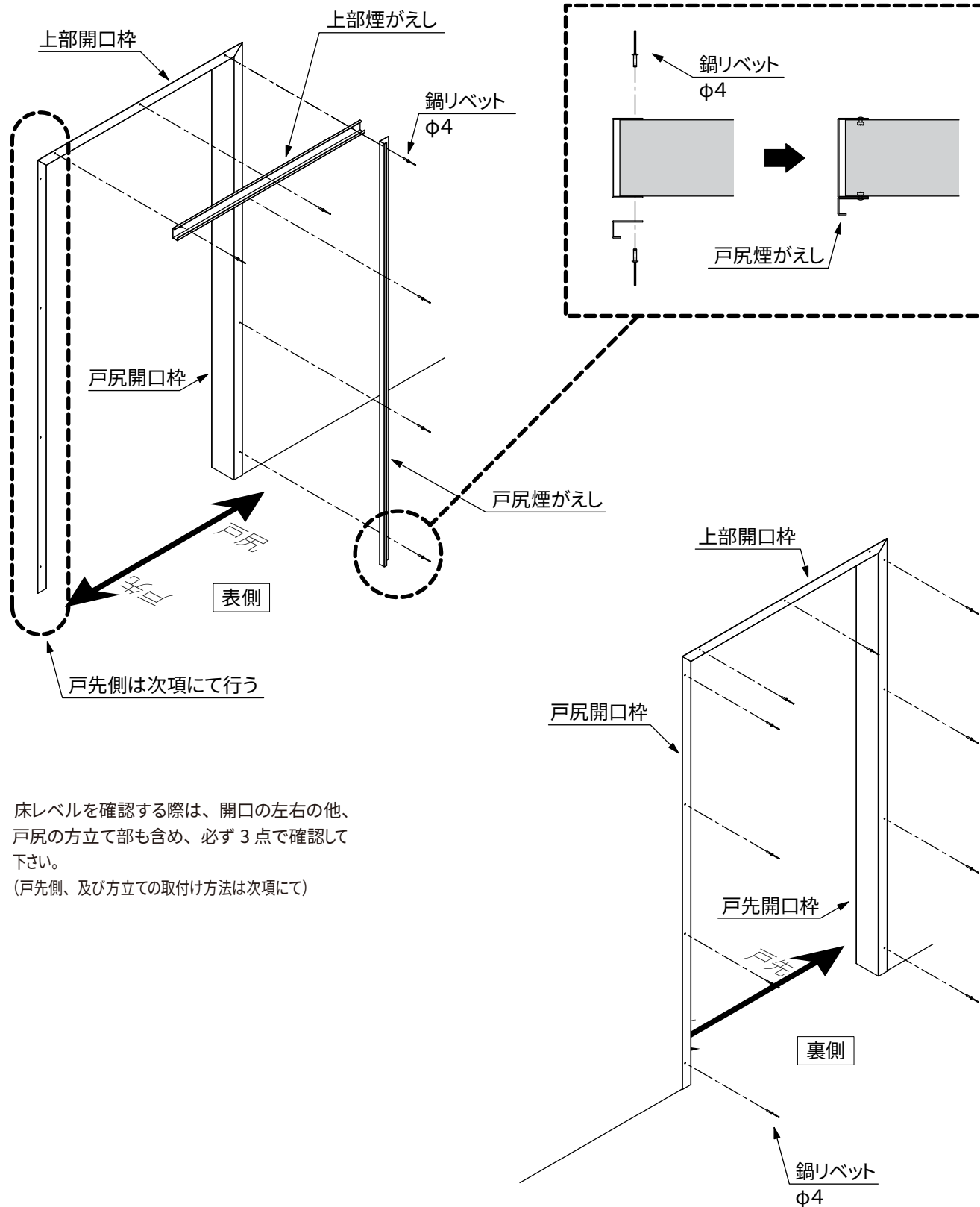
● 安全光線用サービスホールについて

以下の箇所は安全ビーム配線用としてご使用いただけます。



2 煙がえしの取付け

- ① W寸法、H寸法、対角を確認した上で、
リベットで開口枠をパネル開口部に固定してください。
- ② 上部と戸尻側の煙がえしは共締めにします。
戸先側の固定は次項にて行うので、ここでは固定しません。
裏側の開口枠はすべて固定をします。



※ 床レベルを確認する際は、開口の左右の他、
戸尻の方立て部も含め、必ず3点で確認して
下さい。
(戸先側、及び方立ての取付け方法は次項にて)

3 方立て副体の取付け

■ 戸先側の方立て副体

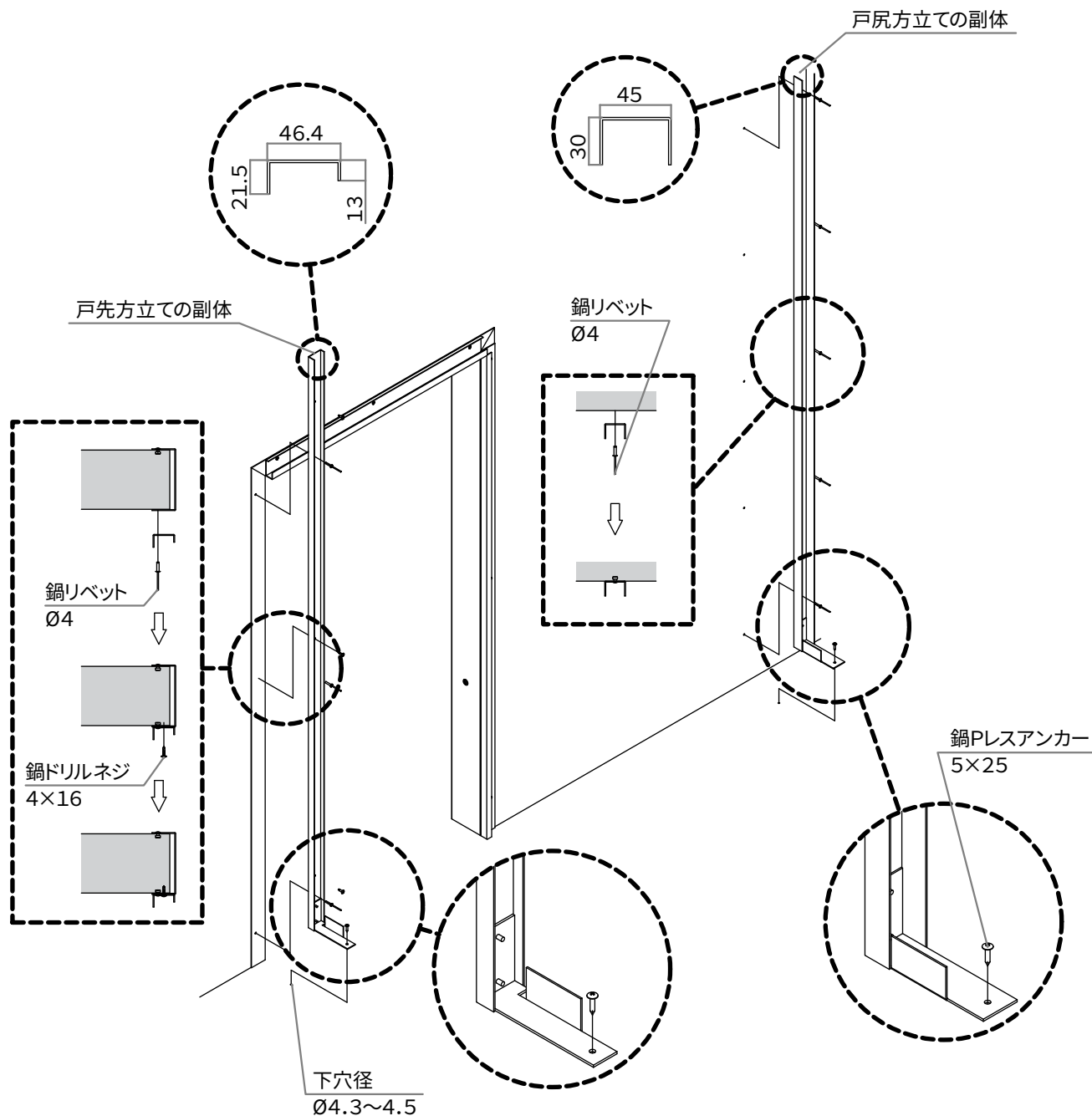
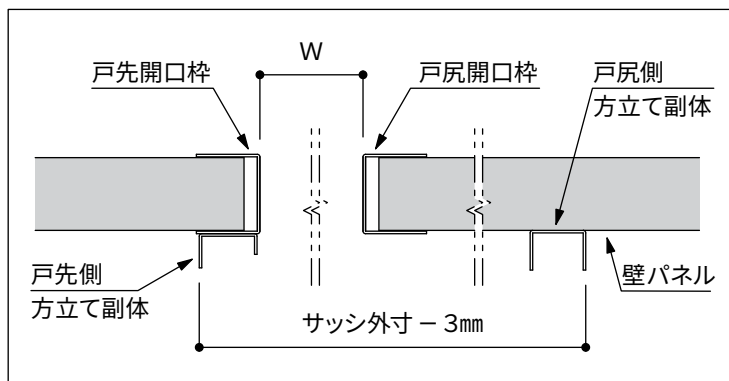
- ① 鍋頭のリベット(Φ4)で戸先側方立て副体の下部を開口枠に固定してください。
その後、さらに鍋頭のドリルネジ(4×16)で固定します。

■ 戸尻側の方立て副体

- ② 位置決めが重要です。
戸先側方立て副体と戸尻側方立て副体の距離が「サッシ外寸 - 3mm」となる位置に鍋頭のリベット(Φ4)で固定してください。

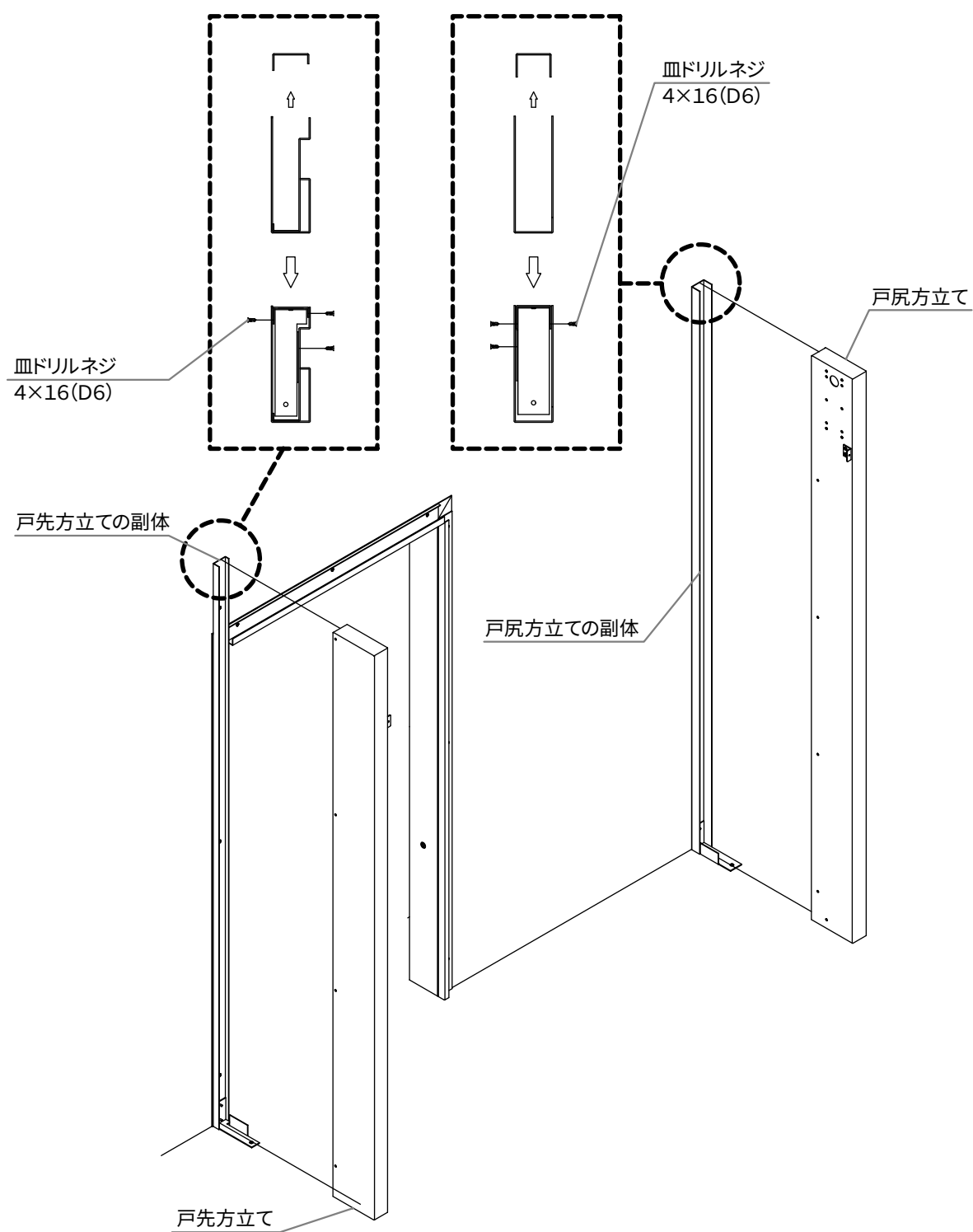
■ 方立て副体と床の固定

- ③ 鍋頭のプレスアンカー(5×25)で戸先側と戸尻側の方立て副体を床へ固定します。



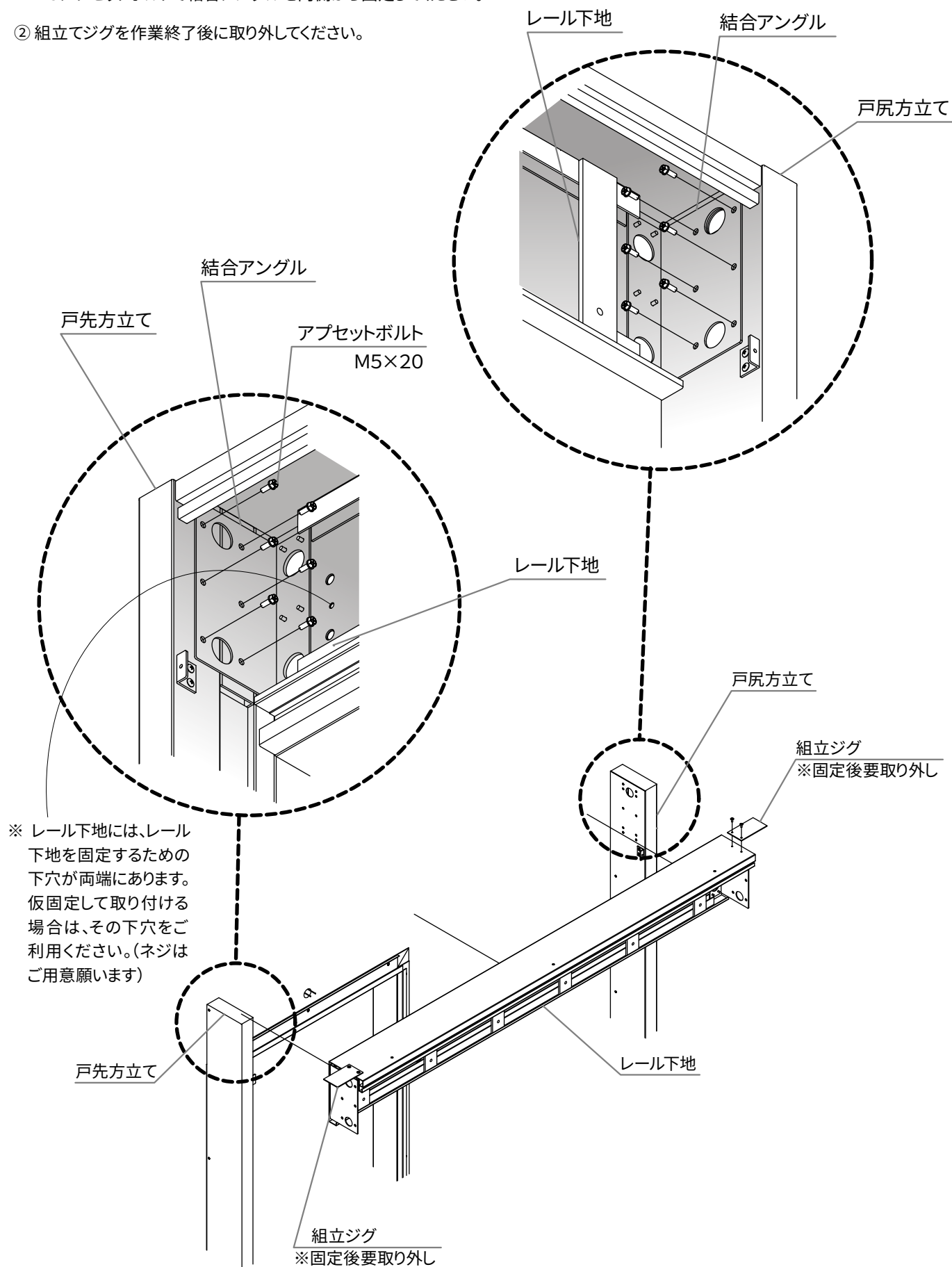
4 方立て本体の取付け

- ① 戸先側、戸尻側の方立て本体を、4mmの皿頭ドリルネジでそれぞれ副体に固定します



5 レール下地の取付け

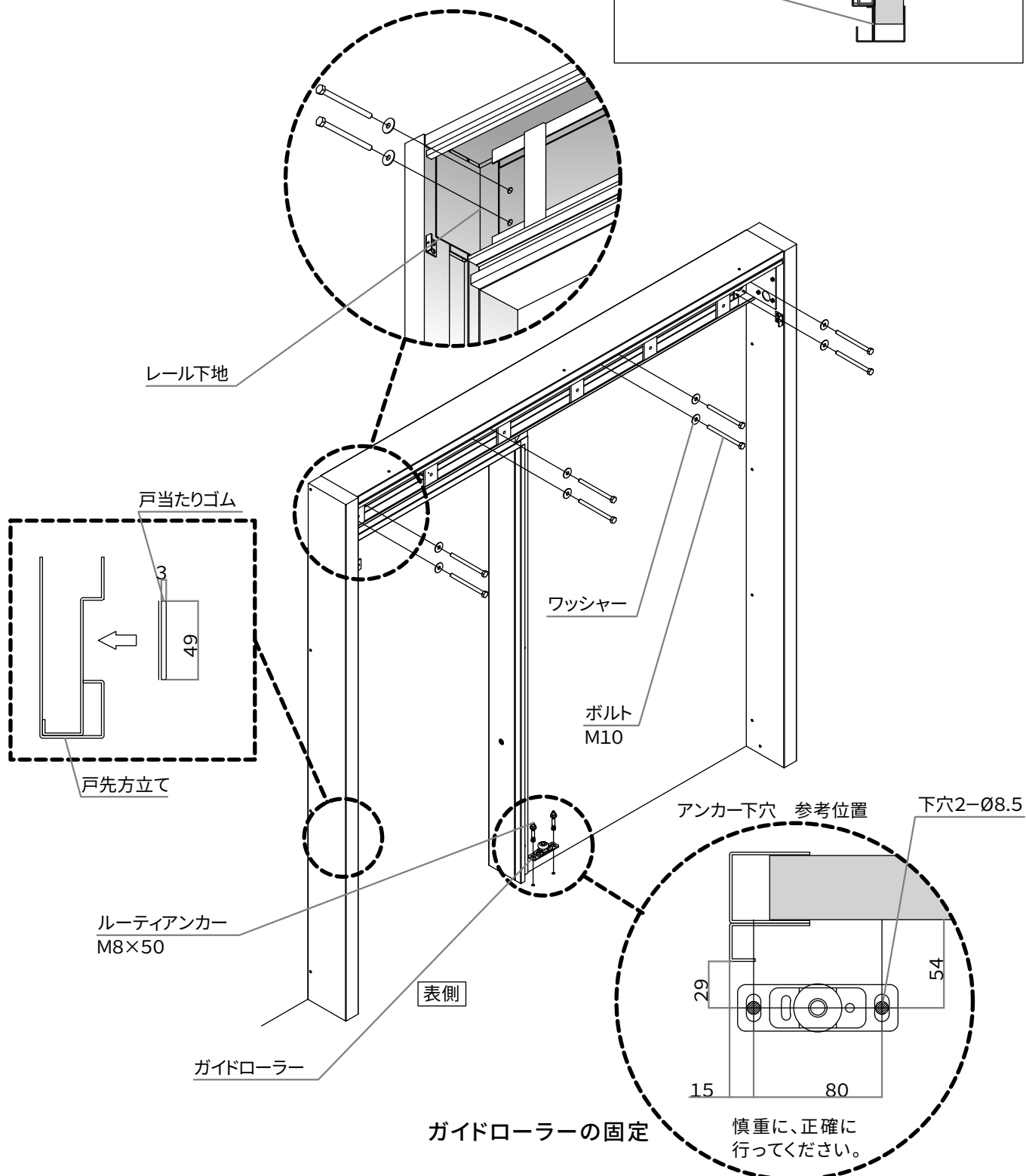
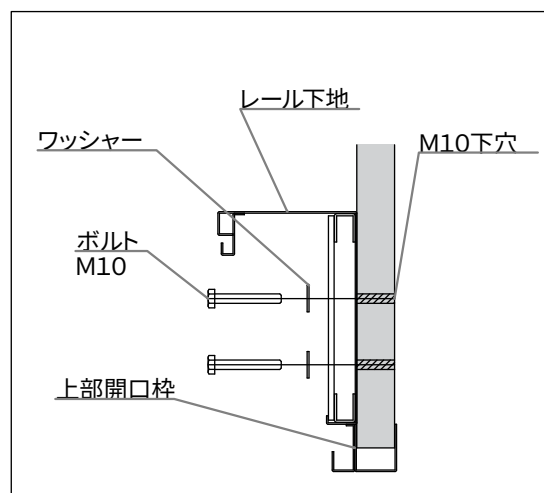
- ① レール下地を方立てに組み込みます。
M5アプセットボルトで結合アングルを内側から固定してください。
- ② 組立てジグを作業終了後に取り外してください。



③ パネルをドリルで貫通させた後に、ボルトとナットで固定を行います。
ワッシャーを挟みながらM10のボルトを差し込んでください。

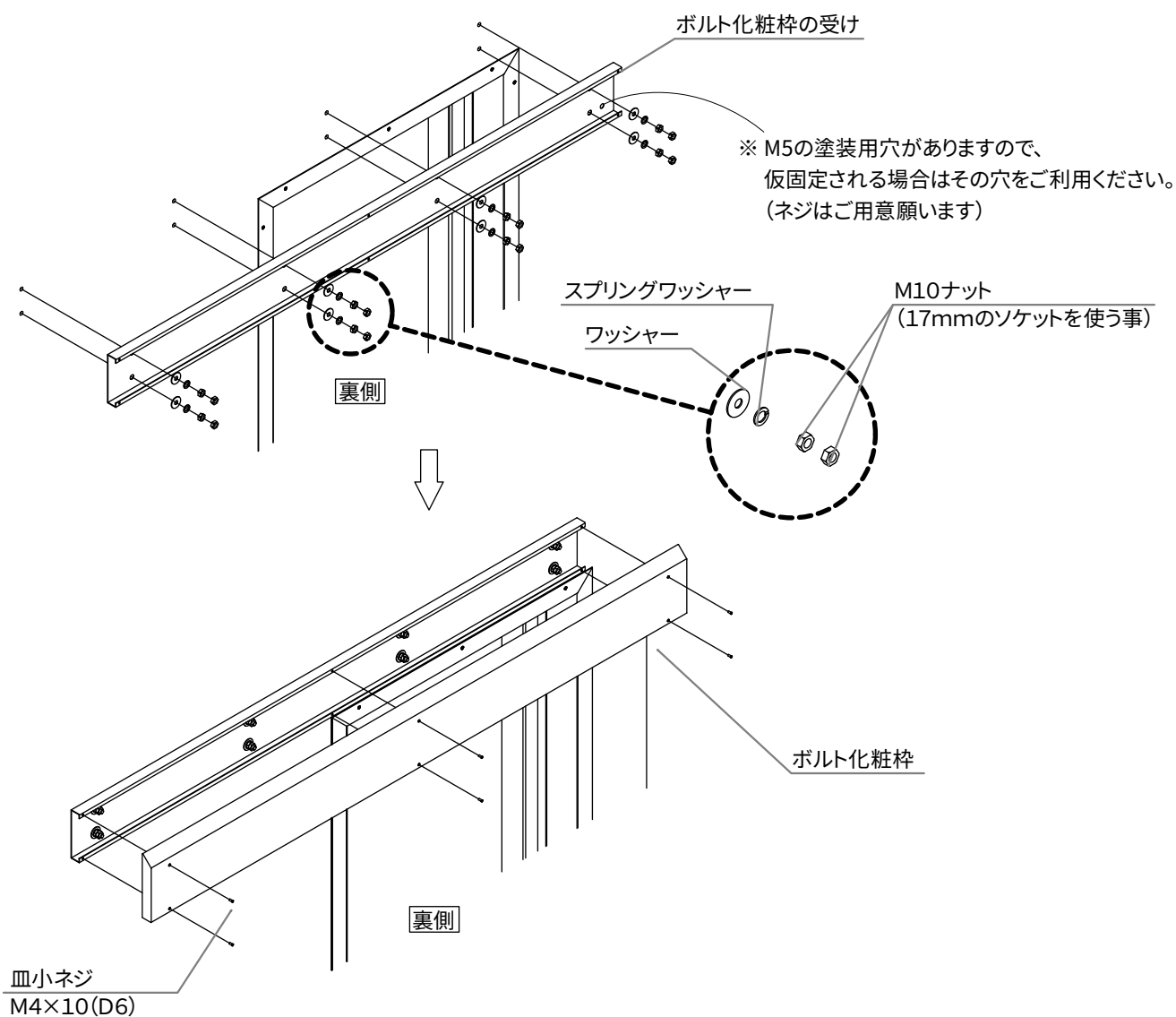
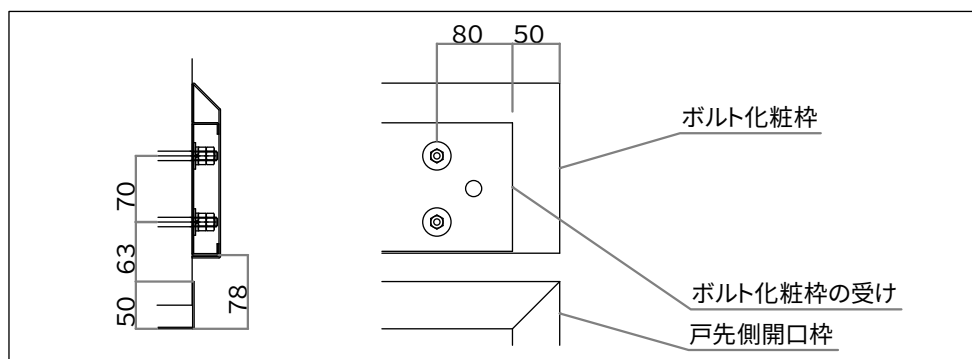
④ 戸当たりゴムを戸先方立てに貼り付けます。
合いじゃくりの溝に両面テープで固定してください。

⑤ ルーティアンカーをでガイドローラーを固定します。
下図を参照しガイドローラーの固定を行ってください。



6 ボルト化粧枠の取付け

- ⑥ ボルト化粧枠の受けをはさんでからワッシャー、スプリングワッシャーナットの順で固定を行います。ダブルナットを必ず行ってください。
- ⑦ ボルト・ナットの固定後にボルト化粧枠を取付けます。

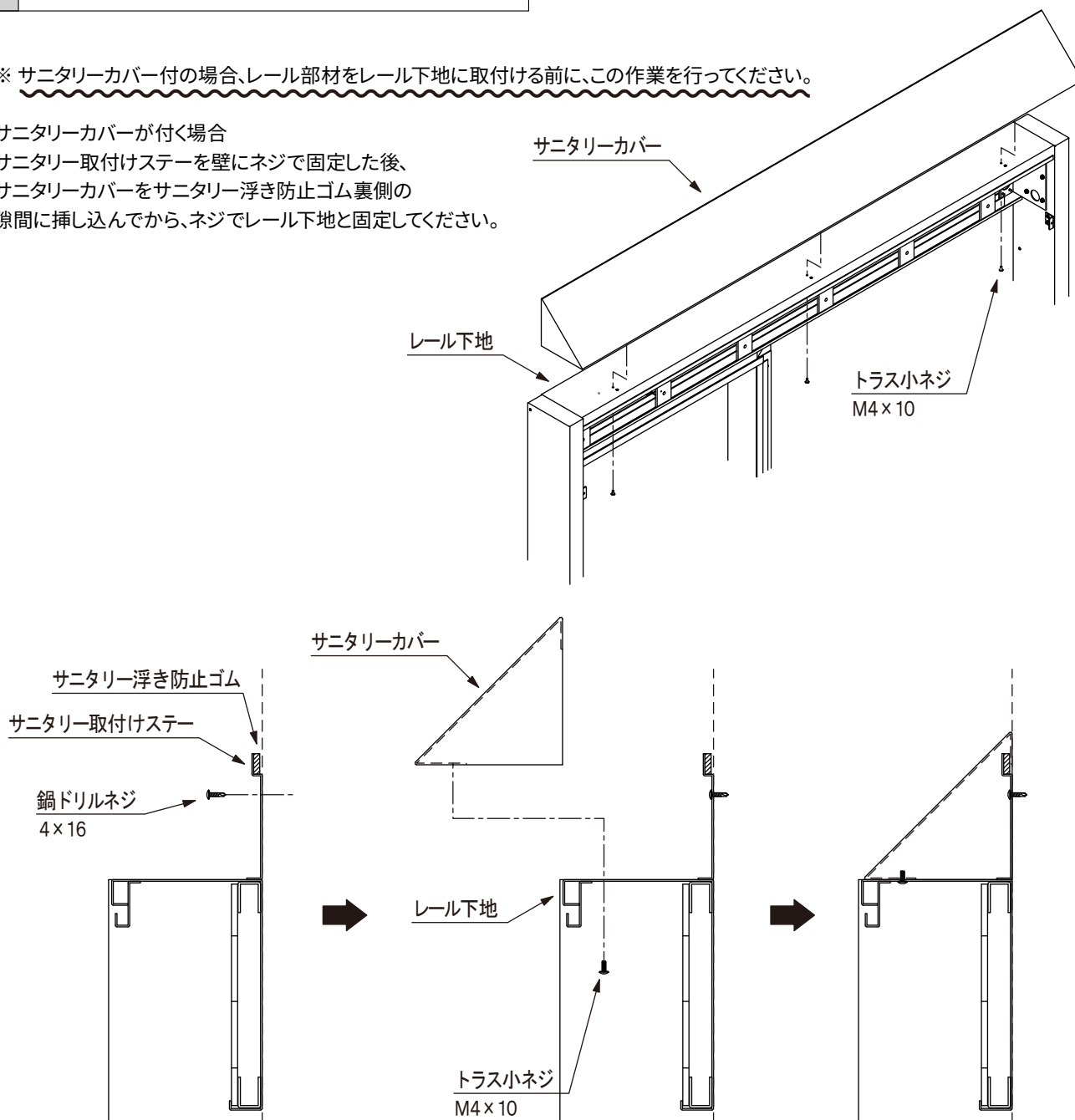


7 サニタリーカバー(オプション)の取付け

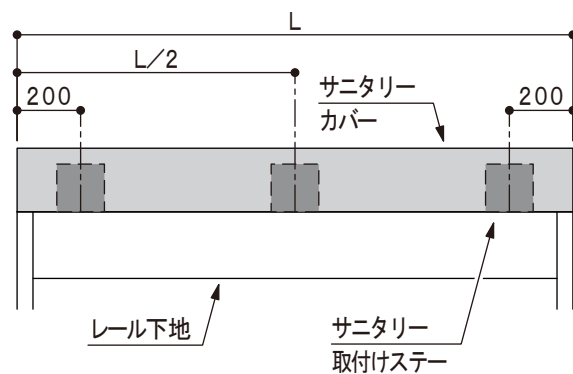
※ サニタリーカバー付の場合、レール部材をレール下地に取付ける前に、この作業を行ってください。

サニタリーカバーが付く場合

サニタリー取付けステーを壁にネジで固定した後、
サニタリーカバーをサニタリー浮き防止ゴム裏側の
隙間に挿し込んでから、ネジでレール下地と固定してください。



サニタリー取付けステー配置 (片引き)

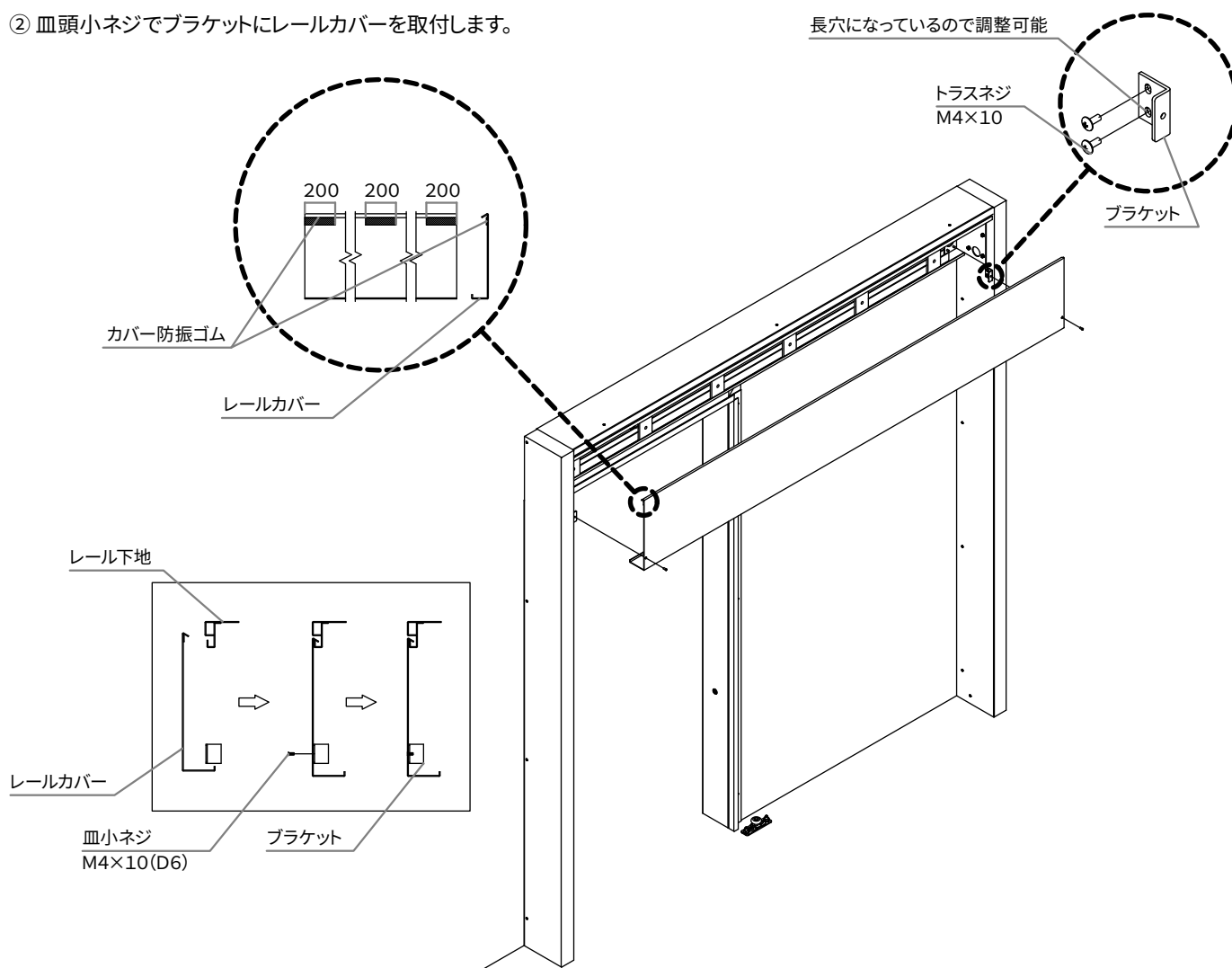


8 レールの固定と扉の吊り込み

※ レールの固定と扉の吊り込みは専門の業者が行います。

9 レールカバーの取付け

- ① レールカバーをレール下地にはめ込みます。
ブラケットは長穴になっているので、高さの調整をしてください。
- ② 皿頭小ネジでブラケットにレールカバーを取付けます。



カバー防振ゴムについて

レールカバー裏側へ3箇所(両端と中央)に貼り付けてください。

